

おっぱい通信

2017年
Vol.20

赤ちゃんにやさしい病院を目指して

岩手県立磐井病院
母乳育児推進委員会

12月13日 BFH認定を申請しました!! ～申請を終えて見えてきた課題～

12月13日(水)「赤ちゃんにやさしい病院・Baby Friendly Hospital:BFH」の認定申請書を提出しました。申請にあたり、当院でのWHO・ユニセフ「母乳育児成功のための10カ条」の実践内容、実績データ、母乳育児の普及と推進への取り組みなどをまとめました。また、関連する部署への職員アンケートを実施しました。御協力頂いた方々に、感謝申し上げます。

アンケートの結果、当該部署以外の職員にどのように関わり、実際のケアを理解してもらえるか、「**院内周知の取り組みが課題**」となりました。また、新人・転入職員への教育が不足していたので、

今後は研修会や勉強会の工夫を考えていきたいと思います。



★永山美千子氏の講演会★

11月10日日本母乳の会・副代表理事の永山美千子氏を迎え、講演会を開催しました。院内外の医療関係者含め総勢72名の参加者がありました。今回、世界の母乳育児と母乳の歴史や日本と欧米との文化の違い、母乳育児の考え方の違いなど多方面から知識を得ることが出来ました。参加された方から「**母乳育児がすばらしい、一生の健康や幸せにつながる大切なことだと知り、ぜひ、お母さん達の『力』になっていきたい**」「**赤ちゃんに話しかけることをしていきたい**」「**地域との連携が必要**」という声など、今後の取り組みにつながる意見が多くありました。お忙しい中、参加頂きありがとうございました。



今後の予定

12月13日BFH申請書を提出しました。

今後、BFH審査委員会で書類審査が行われます。書類審査通過後、6月末までに実地調査があります。詳細は審査後の結果を含め御案内致します。審査通過後、改めて院内皆様の御協力が必要となります。今後とも宜しくお願いします。



お問い合わせ

院内の妊婦の皆様、当院での妊婦健診を受けている方もいない方もぜひ、おっぱいについて話しましょう！
わからないこと、聞きたいことは是非・・・ご相談を!!



母乳育児推進委員